

KAWASAKI Z900RS/Z900RS CAFE レーシング手曲ストレートサイクロン T-SPEC

取扱説明書

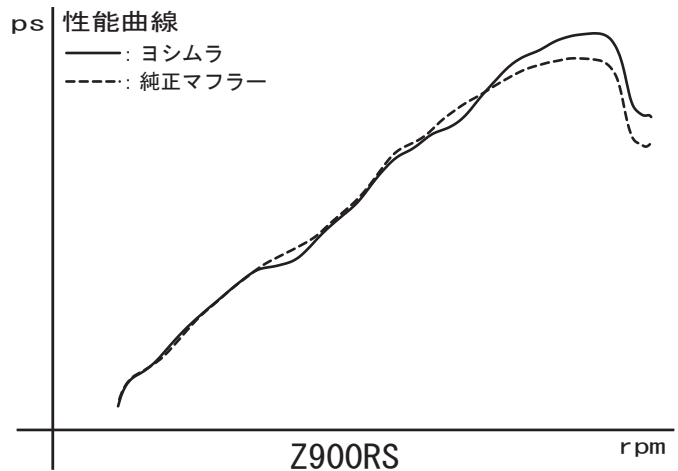
- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

- ▲注意** ・このマフラーはクロードコース走行専用部品となっておりますので、**一般公道での使用は絶対に行わないで下さい。**
- ・純正パーツの取外し・取付け・メンテナンスは車両メーカー発行のサービスマニュアルに従い作業を行って下さい。

1. 適応車種及び諸元表

車名	KAWASAKI Z900RS/Z900RS CAFE	
車両型式	2BL-ZR900C / 8BL-ZR900K	
エンジン型式	ZR900BE	
サイクロン型式	K269HFST11	
素材	鉄 / SUS	
品番	ヨシムラストレートサイクロン	: 150-269-4840
重量	純正マフラー	: 12.0 kg
	ヨシムラストレートサイクロン	: 6.2 kg

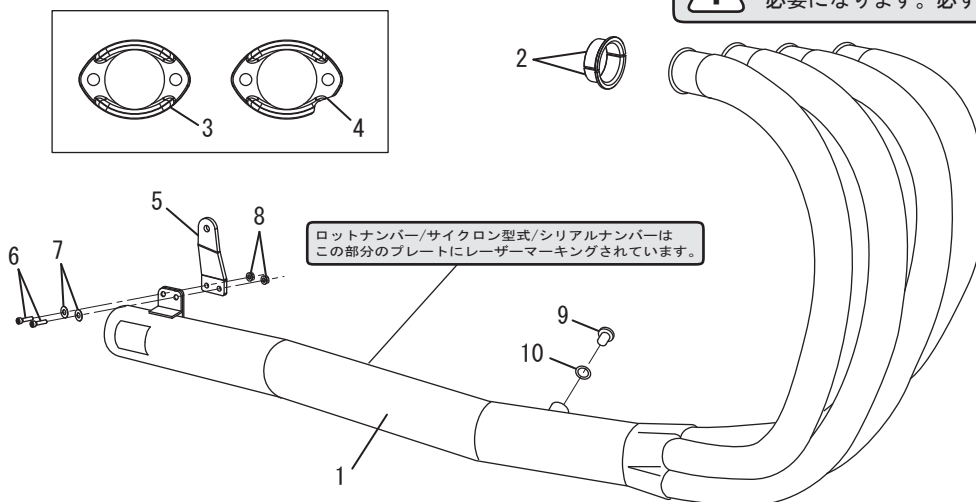


2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能※	純正品を使用	無	可能

※バンドタイプのフィルターレンチを使用して下さい。

! 本製品の取り付けには、別途純正ガスケットが必要になります。必ず新品を用意して下さい。



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	マフラーASSY	1	157-269-4840	7	SUSワッシャM6×13	2	812-206-1310
2	口金#139	8	136-269-2D90	8	フランジナットM6	2	823-006-1000
3	鋳造フランジ	3	117-045-0250	9	ブラインドプラグ	1	862-118-1500
4	鋳造フランジ#3	1	117-045-3201	10	銅ワッシャ	1	812-318-0000
5	マフラスター	1	161-269-0300	※	タイラップL100	1	831-002-0100
6	キャップボルトM6×20	2	800-206-4020				

3. 取付方法

⚠注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。

2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照してO2センサーを純正マフラーから外し、純正マフラーを車両から取り外して下さい。(FIG. 1 参照)

⚠注意 純正マフラーに取り付けられているO2センサーは衝撃を与えると故障します。取り外しの際は十分に注意し、外したセンサーはウェス等で保護して下さい。

3. 車両下側の純正マフラーのチャンバーを留めるブラケットからグロメットを取り外して下さい。(FIG. 2 参照)

⚠注意 グロメットを外さないと、走行中に脱落する恐れがあります。

4. '23年式以降の車両の場合、車両右側のエンジン下部に取り付けられているO2センサーのケーブルを留めているブラケットを車両から取り外して下さい。

⚠注意 ブラケットを外さなかった場合、ブラケットとマフラーが干渉してしまいます。必ず外して下さい。(FIG 3参照)

5. エンジンの排気ポート部に取り付けられている純正ガスケットを新しい物に交換して下さい。

⚠注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

6. ①マフラーASSY後側のステー部に、⑥キャップボルトM6×20、⑦SUSワッシャM6×13、⑧フランジナットM6を使用して、⑤マフラスターを仮締めして下さい。(FIG. 4 参照)



FIG. 1

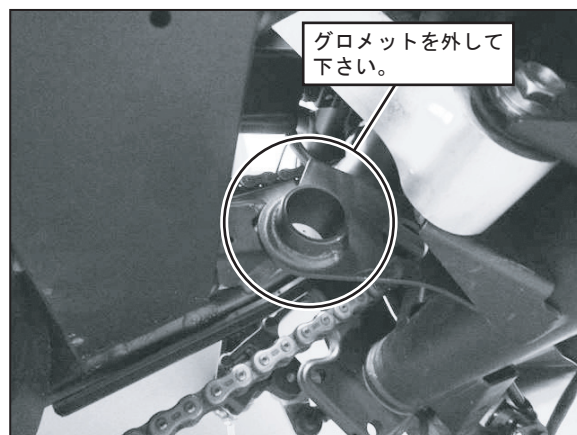


FIG. 2

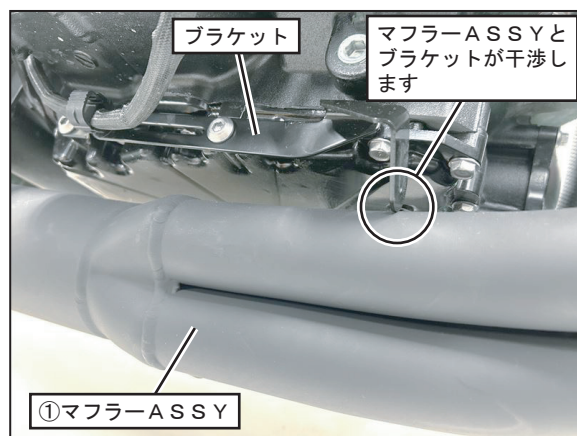


FIG. 3

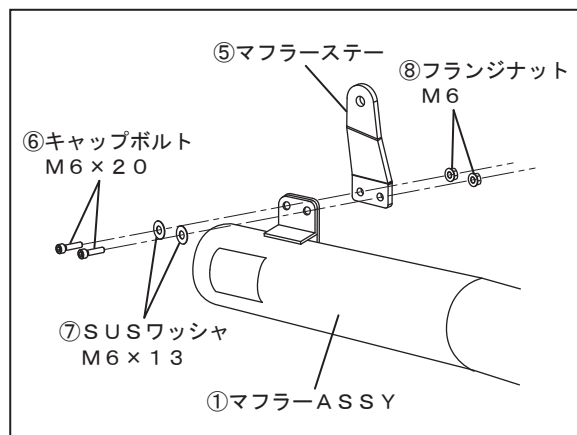


FIG. 4

7. 塗装面を傷つけないように①マフラーASSYのエキゾーストパイプをテープ等で保護してから③④铸造フランジを①マフラーASSYの各エキゾーストパイプに通して下さい。

次に、②口金#139を各エキゾーストパイプの先端に二個ずつ取り付け、外れないようにテープで固定して下さい。(FIG. 5~7参照)

- △注意**
- ・铸造フランジ#3は、必ずエキゾーストパイプ#3に通して下さい。
 - ・フランジ・口金には向きがあります。口金はツバのある方がフランジ側になるように取り付けて下さい。フランジの取り付け向きは、FIG. 8を参照して下さい。

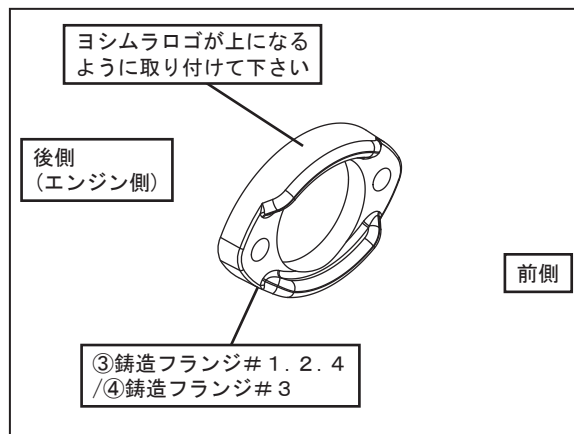


FIG. 5

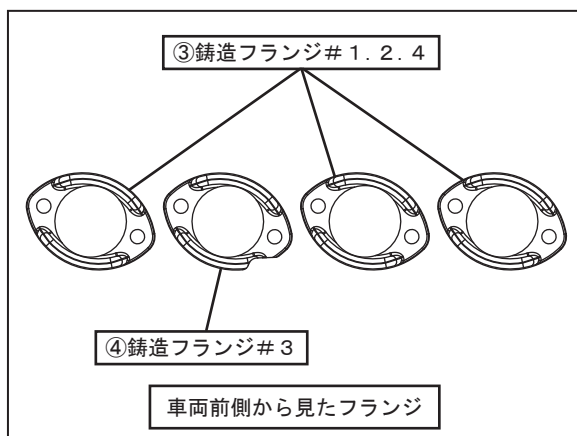


FIG. 6

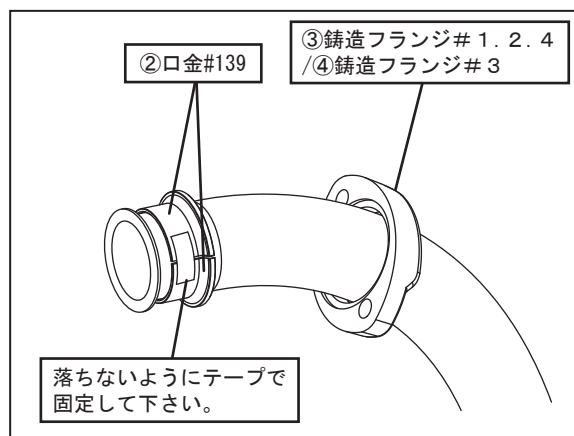


FIG. 7

8. ①マフラーASSYを排気ポート部に取り付け、フランジを純正ナットを使用して仮締めして下さい。(FIG. 8, 9参照)

- △注意** ・取り付け中にマフラーやラジエターが傷つかないように注意して下さい。

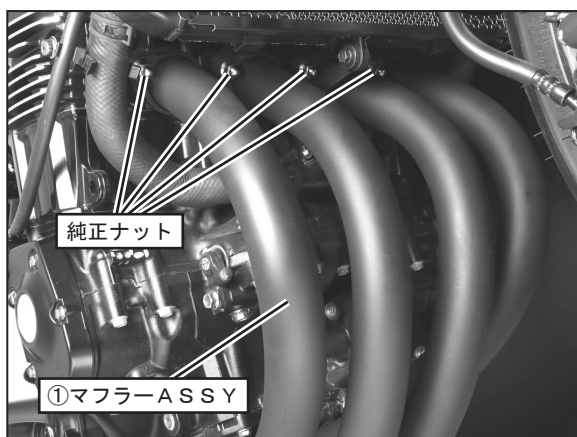


FIG. 8

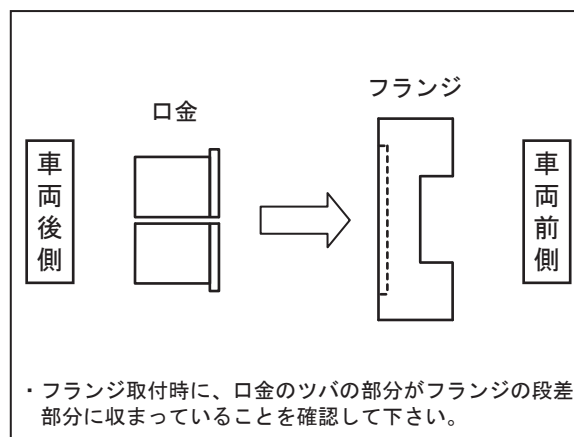


FIG. 9

9. ⑤マフラスターを純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して、車両右側のタンデムステップブラケットに仮締めして下さい。(FIG. 10, 11参照)

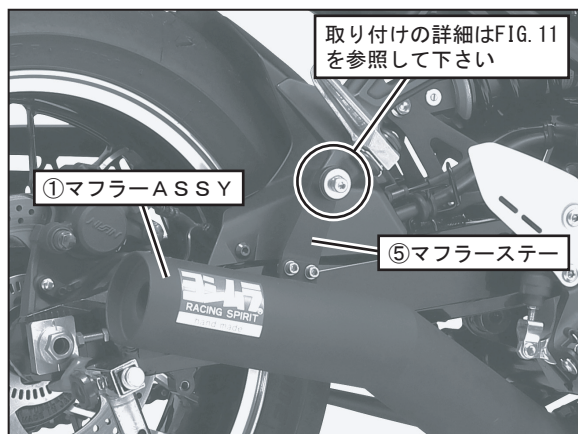


FIG. 10

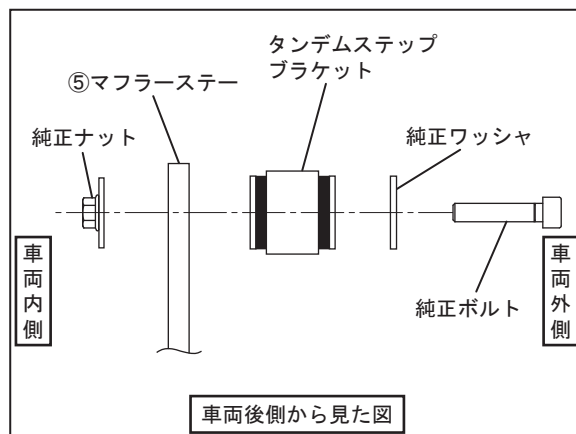


FIG. 11

10. 手順6でエキゾーストパイプに貼り付けたテープを剥がして下さい。

11. 車両とのクリアランスを調整しながら①マフラーASSYを仮締めしているボルト・ナットをフランジ⑤マフラスターの順に規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 12参照)

⚠注意	規定トルク	フランジ	: 15 Nm
		マフラスター(M6)	: 10 Nm
		マフラスター(M8)	: 23 Nm
※フランジは左右のナットを少しずつ均一に締め付けて下さい。			



FIG. 12

12. ①マフラーASSYの前側のセンサーボスに純正マフラーから外したO2センサーを、後側のセンサーボスには社外品のセンサーを使用する場合は社外品のセンサーを使用しない場合は⑨ブラインドプラグ、⑩銅ワッシャを取り付けて下さい。
'23年式車両の場合はタイラップを使用してO2センサーのコードを他のコードに留めて下さい。
(FIG. 13~15参照)

⚠注意	規定トルク	
	O2センサー/ブラインドプラグ/社外品センサー	: 45 Nm
※センサー取り付けの際は、センサーのコードがマフラーと干渉しないように注意して下さい。		

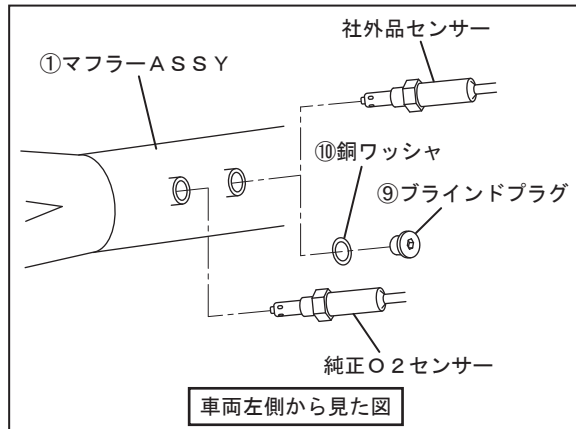


FIG. 13



FIG. 14

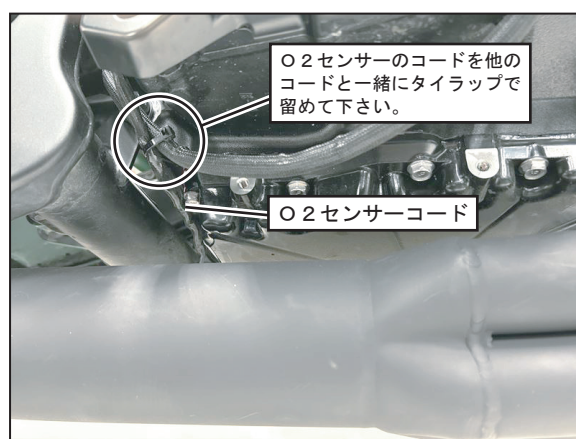


FIG. 15

- 1 3. マフラーと車両各部が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。
- 1 4. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意 パーツクリーナー等の薬品を使用すると、塗装の溶け・剥がれの原因となりますのでご使用にならないで下さい。尚、洗剤により塗装面を痛めるものがございますので、ご注意下さい。

- 1 5. エンジンを始動して排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

参考 オイルフィルターを交換する際は、オイルフィルターとマフラーASSYとのクリアランスが狭い為、側面からフィルターを掴むバンドタイプのフィルターレンチを使用して下さい。
(FIG. 16参照)



FIG. 16



KAWASAKI Z900RS/Z900RS CAFE 手曲レーシングストレートサイクロン

⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

⚠危険

- ※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- ※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
- ※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠注意

- ※取付け、取扱の不注意による返品は、固くお断り致します。
- ※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
- ※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

●レース車検時の注意

※この商品のサイレンサーは、組み立て時の都合上グラスウールを収縮させております。この為、装着後すぐに音量測定を行うと本来の性能を発揮できずに、車検に合格しない可能性があります。
サイレンサー内部に熱が入ることによりグラスウールが拡散し本来の消音性能を発揮するので、数十分間走行をした後音量測定を行ってください。尚、一度グラスウールが拡散すれば後はこの限りではありません。

●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

- ※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行ない、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。
- ※サイレンサー内部のグラスウールは消耗品です。グラスウールが消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンにご連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。
- ※サイレンサー単体の重量が、新品時(あるいはリメイク直後)よりも50g以上軽くなっている場合には、ウールが飛散して本来の消音性能を発揮できない状態になっている場合があります。定期的にサイレンサーインナー単体の重量を測定し、リメイクすることをお勧めします。価格についてはお問い合わせ下さい。

重さ/日付	新品時	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後
	g/ . .	g/ . .	g/ . .	g/ . .	g/ . .

●保証について

※本製品はレース用パーツのため保証対象外商品です。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

